

平成 30 年 4 月 18 日

一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会

第 2 回繊維産業技能実習事業協議会への報告

## (1) 縫製業の団体

## ①会員企業における技能実習の実施状況

会員	所在地	外国人実習生の 受入状況	労働環境	法令順守状況	参加している監理団体
A	北海道	受入なし			
	秋田県	受入なし			
	宮城県	受入なし			
	大阪府	受入なし			
	宮崎県	受入なし			
B	福島県	4名	良好	遵守している	県南アパレル協同組合
	宮崎県	21名	良好	遵守している	亜細亜経済技術支援共同組合
	福島県	18名	良好	遵守している	県南アパレル協同組合
	福島県	14名	良好	遵守している	県南アパレル協同組合
C	岡山県	受入なし			
	兵庫県	受入なし			
	長野県	受入なし			
	兵庫県	受入なし			
	新潟県	受入なし			
	滋賀県	受入なし			
	福島県	受入なし			
	鹿児島県	受入なし			
D	熊本県	3名	良好	遵守している	エスコ事業管理組合
	山形県	受入なし			
E	宮崎県	17名	良好	遵守している	亜細亜経済技術支援共同組合 極東経済協同組合 広島アパテック協同組合
	新潟県	受入なし			
E	福島県	受入なし			
	青森県	受入なし			

## ②具体的な問題事例の紹介

なし。

## ③他の参考となる好事例の紹介（あれば）

なし。

④技能実習の適正な実施に係る課題

受入機関や管理団体の監査を受け情報共有も行い、環境・待遇は良好のため現状、課題はなし。

⑤技能実習の適正な実施に向けた今後の業界全体としての取組の提案

第1回協議会で提案した「専門家によるWG」での検討、研究による「実態の把握」、「あるべき姿」を協議会で提示、周知、徹底していくこと。

⑥その他、団体ごとに技能実習事業に関して特徴的なことの紹介（あれば）

会員企業には経済産業省、一般社団法人日本ファッション産業協議会が策定した J∞QUALITY 制度の認証を受けたものづくりを行っている企業があり、J∞QUALITY の工場監査制度では、外国人技能実習生への適切な対応も監査項目に入っており、サプライチェーン上の管理は行われている。

（2）発注者側の団体

①自主行動計画等に基づく取引適正化に向けた取組状況

会員企業への周知、啓発を行っている。

②会員企業におけるサプライチェーンの管理状況

直接契約事業者との間では法令遵守が確認されている。

③サプライチェーン全体における技能実習生の受入状況の把握状況

今後行っていく。

④技能実習の適正な実施に係る課題

本協議会で抽出すべきこと。

⑤技能実習の適正な実施に向けた今後の業界全体としての取組の提案

第1回協議会で提案した「専門家によるWG」での検討、研究による「実態の把握」、「あるべき姿」を協議会で提示、周知、徹底していくこと。

当協会では今年度、会員企業に CSR の重要性を啓発していくために、委員会を新たに設置する。

以上